

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年7月1日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3771400284		
法人名	悠悠有限会社		
事業所名	悠悠不動の滝		
所在地	香川県高松市塩江町安原上東203番地1 (電話)087-840-6155		
評価機関名	社会福祉法人香川県社会福祉協議会		
所在地	香川県高松市番町一丁目10番35号		
訪問調査日	平成20年6月5日	評価決定日	平成20年7月1日

## 【情報提供票より】(平成20年6月1日現在)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 14年5月10日
ユニット数	2ユニット 利用定員数計 18人
職員数	13人 常勤 10人 非常勤 3人 常勤換算 11.4人

### (2) 建物概要

建物構造	木造造り 2階建ての1階 ~ 2階部分
------	------------------------

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)(平成20年6月1日現在)

家賃(平均月額)	28,500円	その他の経費(月額)	6,000円+実費	
敷金	有(円)	(無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	300円	昼食	450円
	夕食	500円	おやつ	200円
	または1日当たり 円			

### (4) 利用者の概要(平成20年6月5日現在)

利用者人数	18名	男性	6名	女性	12名
要介護1	3名	要介護2	2名		
要介護3	11名	要介護4	2名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢	平均 82.5歳	最低	60歳	最高	93歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	塩江病院(歯科含む)	平和病院	しげなり内科医院
---------	------------	------	----------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

地域密着型サービスに制度が変わり、事業所の有り方が変わってきたことを管理者をはじめ職員が理解し、地域で生活している一人としてのかかわりができるよう支援している。四季折々の自然と触れ合う環境の中で、理念に掲げている「やさしさ」を念頭に、職員の笑顔と温かい声かけ、ケアにより一人ひとりを大切にされた生活が送れている。

重点項目①	<b>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</b> 前回、運営推進会議の持ち方および市への働きかけについて課題が示されていた。その後、委員数を増やしたりご案内の方法を工夫したり、また、事業所の理解を深めていただくために市支所にホーム便りを置くなど、できるところから改善に取り組んでいる。
	<b>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</b> 管理者は自己評価の意義は理解しており、職員の意見を集約し自己評価を作成した。次回からは、自己評価を職員自身が日々の実践を振り返る機会にしたいと考えているので、具体的な方法を職員と共に検討しサービスの質向上につながることを期待している。
重点項目②	<b>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</b> 会議の中で市との連携について、子ども達や地域の人達との交流の持ち方、地域のお年寄り達の状況などから、利用者が地域の一員としてのかかわりについての意見を多くいただいている。運営推進会議に多くの委員に参加していただけるよう努力し、事業所の理念、方針の理解を得る機会となったり、ボランティアや地域の協力体制、行事への参加など活動が拡大している。
	<b>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</b> ご要望箱を設置したり苦情相談窓口を表示するなどにより意見、不満、苦情を受け止め対応できるようにしている。また、面会時や行事に参加された時、家族会でも自由に意見を出していただき、意見を反映した対応などについて運営推進会議でも報告し、さらにご意見をいただき運営に反映させている。
重点項目④	<b>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</b> 地域の行事に参加したり、ボランティアの訪問を受けるなどの交流を通じて、利用者が地域との連携の中で生活するということを、常に考えながらケアに取り組んでいる。今後は、普段、散歩コースになっている不動の滝の清掃や、利用者の得意とするところを活かして、行事などへの作品出展や事業所内のお茶会にご招待するなどにも検討しており、その実践に期待している。

## 2. 評価結果(詳細)

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の方々との「やさしい」交流を目指して支援することを理念としている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員は利用者との関わりの中で、「職員自身が常に笑顔」を、理念の具体的実践として心がけ日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の行事に参加したり、ボランティアの訪問を受けるなど地域との交流を通じて、利用者が地域との連携の中で生活するというを常に考えながらケアに取り組んでいる。	○	地域の一員として事業所や利用者自身がどう役割を果たしていくかを検討しており、まずは、毎日のように散歩している不動の滝の清掃など、できることの実践に期待している。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者が中心になり評価作業を行い職員に意見を求め仕上げた。次回からは、自己評価の内容を通じて日々の実践を振り返る機会にし、課題に対しては改善計画シートの活用を考えている。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議では、市との連携について、子ども達や地域の人達との交流の持ち方・地域のお年寄り達の状況など多くの意見がいただけている。それに伴い、ボランティアの協力が増えるなどより利用者へのサービスが拡大している。	○	多くの意見や情報が得られる会議となっている。さらに、評価への取り組み状況と共に、会議での意見や情報から運営上の課題を整理し、その月ごとに会議の目的・議題を明確にし、この会議がサービスの質向上のモニター役としての機能が果たせるような工夫が望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	<p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者や運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市の介護保険担当者や地域包括支援センターとの連携は取れている。市支所には、ホーム便りを置かしていただくようになったが、事業所の機能を活かせるような関わりはこれからである。</p>	○	<p>利用者の生活の幅を拡大したり事業所運営に必要な機関であることから、市の行事や制度を活用するなど積極的な関わりが望まれる。</p>
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>○家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月定期的に文書で近況を報告している。また、面会時には写真を一緒に見てもらったりして日頃の生活ぶりをお伝えしている。</p>		
8	15	<p>○運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>ご要望箱の設置、苦情相談窓口の表示、面会時などを通じて、意見、不満、苦情を受け止め対応している。家族会でも自由に意見を出していただき、運営推進会議でも対応などについて報告し、さらにご意見をいただき運営に反映させている。</p>		
9	18	<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>利用者に対する影響への配慮については十分認識しており、職員の異動は必要最小限にするなど運営者の理解が得られる体制にある。</p>		
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>事業所が担当する事例検討会なども組み込まれた本部全体の年間研修に参加し、参加できなかった者に伝達する仕組みができています。外部研修には本部の派遣計画に沿って参加している。</p>		
11	20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>外部の同業者との交流はないが、本部内の同業者との合同行事などを有効に活用し、情報交換や意見交換を行いサービスの質向上に役立てている。今後も、積極的に取り組んでいく考えがある。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用前に何度か事業所の雰囲気に触れていただくようにし、安心感をもって利用していただけるような対応に努めている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者介護者という壁をつくらず、人生の先輩として尊厳をもって接している。特に言葉づかいと共感、傾聴の姿勢を大切にしている。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用開始にあたって、本人や家族からの情報を独自のシートを活用して、これまでの生活歴を把握している。日常の会話や行動からも、利用者の思いや意向を把握し、希望に沿えるよう努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	サービス担当者会や毎月のカンファレンスなどでケアのあり方や課題について話し合い、利用者の立場で介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3か月ごとに受け持ち担当者による評価を基に定期的な見直しと、状態変化など必要に応じて利用者、家族、計画担当者や関係者によるサービス担当者会議を開催し、介護計画を見直している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者、家族の状況により受診の支援など柔軟に対応している。		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人および家族などの希望によるかかりつけ医の医療を受けられるよう説明し、希望に沿った対応ができています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期の支援について、本人、家族の気持ちを受け入れ医師、看護師などと連携を取りながら、最善のケアを行うという事業所としての方針は、職員、家族、利用者を含めて共有できている。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1)一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	独自のマニュアルに沿い、利用者の誇りやプライバシーを損ねることのない言葉かけや行動での対応を徹底している。また、記録をはじめ個人情報の保護に努めている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な一日の生活プログラムはあるが、決まりごとやルールは必要最低限にし柔軟な対応をしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と職員が和やかに会話をしながら一緒に準備や食事、片付けをしている。献立に希望を取り入れたり、誕生日には一人ひとりの希望により外食するなど工夫し支援している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	常に利用者の意思を確認しながら、希望に沿った入浴ができるよう対応している。		
<b>(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	お茶をたてたり、絵を描いたり、皆の洗濯物をたたんだり、外で談笑するなど一人ひとりの思いや力量に応じて過ごせるよう支援している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	庭でお茶を楽しんだり、日常的には近くの不動の滝まで散歩しており、地域の方との交流を図る機会ともなっている。		
<b>(4)安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	川や道路が近くにあるが、見守り、同行などで利用者の安全を確保しながら鍵をかけないケアに取り組んでいる。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回地域の方も参加協力し、消防訓練や避難訓練(夜間訓練も)を実施している。しかし、2階から直接、外への避難通路は非常階段が一か所だけで、事業所として安全避難に不安を持ち、避難通路の複数確保について運営者に提案している。	○	2階から直接1階外への避難方法、避難通路について、利用者の安全確保のために、早期対応を期待する。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事は記録され職員間で共有できている。また、水分摂取には気を配り、食事やおやつの時など声かけし確保できるよう支援している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	自由にくつろげる場所が複数準備されている。テーブルや室内には季節の花が生けられ、また、カーテンやすだれを利用して日差しを調整したり竹炭による消臭などの気配りができており、居心地よい空間となっている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	机や椅子など使い慣れたものや好みのものを持ち込んだり、ベッドにしたり布団にするなど利用者の希望に沿い、今までの生活が継続できるよう支援している。		